

ポイント

- ① 頭・身体・心で伝える方法を探した
座学で SDGs について理解してもらう方法もあるが、デスクワークに慣れていない人には苦行？
→ 楽しみながら身体も使う
“カードゲーム 2030SDGs” を使用
- ② キーマンを作った
拠点ごとに理解してくれる人
→ 8ヶ月間に8回(計16時間)の座学研修の受講と計24時間程度の宿題 → キーマンを育成した
→ 12月から開始した事業部門別目標の策定の中心メンバーに
- ③ 経営が管理する仕組みを設置した
経営の高い視野からのトップダウンがよいのでは
- ④ 目標設定の考え方…厄介でした
→ ・全社員が参加できる「周知啓蒙」を目的にした目標
・非財務報告書へ掲載するもの
・ビジネスとして伸ばしていきたいもの
といった目標は

<ul style="list-style-type: none"> ・経営・幹部社員を中心に、 ・一部の社員が取り組みをスタートすると分けて設定して構わない



最後に、SDGs とは

- ビジネスで社会課題・環境課題を解決すること (CSR とは違う。ボランティアではない、ビジネスとして)
- ① 社会・環境課題に見える化
→ 課題を解決する新規ビジネスを見つけよう
協業で新分野・新技術を作り出そう
 - ② 今までの延長線上にない方法で
→ 新規ビジネスや協業は、経営トップにしかできない
→ SDGs の主役は、担当部門や従業員ではなく「経営者」
経営者の強い思い
→ 今の支出は費用でなく投資に
将来的に利益が生まれるストーリーが必要
収益化は中長期になる覚悟も必要



質疑応答

・SAA 小林 又二郎

「17の目標のうち、どれを」
会社全体で掲げた目標 … 女性の社会進出、温室効果ガスの削減、有害物質排出をゼロに



・藤池 誠治 会員 (ご意見)

「まずバッジを着け、関心を持ち、アピールしませんか。
17項目の中でどれが自社に合うかどうか、まず、考えましょう」

ご挨拶

■環境問題意識向上委員会

委員長 緒方 学

次年度も委員長として、環境問題に携わります。
大宮西 RC として「緑」「生体系」を考え、地域社会に貢献していきたいので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

CHANGE LIVES



【ご報告】ウクライナへの人道支援募金集まりました 79,000 円を、地区を通して国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) に寄付いたしましたので、ご報告いたします。
ご協力ありがとうございました。

